

一般社団法人北海道林産技術普及協会からのお願い

一般社団法人北海道林産技術普及協会 会員企業の紹介

会員の意識共有を図るべく、会誌「ウッディエイジ(木材の研究と普及)」にて「会員企業の紹介」企画を理事会で決定させていただき、平成27年4月21日付で会員の皆さまに原稿提出のお願いをしているところです。

提出していただいた原稿は本年7月号から順に掲載しているところですが、まだ当方には届いていない会員が数多いのが実態です。ぜひ、この趣旨に賛同いただきまして、会員企業の取り組み状況等会社のP Rに利用していただきたいと考えています。

記載内容は、「ウッディエイジ」7~10月号を参考にしていただければ幸いです。また、提出はメール、FAX、郵送いずれの方法でも結構です。なお、既に掲載済みの会員さまにおかれましては提出不要です。

業務多忙の折、誠に申し訳ありませんが何卒よろしくお願い申し上げます。

TEL&FAX : 0166-75-3553

Email : rghk@juno.ocn.ne.jp

一般社団法人北海道林産技術普及協会 会員企業の紹介

会社名：株式会社ハルキ
代表者名：春木 芳則
所在地：茅部郡森町字姫川11番13号
U R L : <http://mori-haruki.co.jp/>
代表E-mail : info@mori-haruki.co.jp



① 現在取り組んでいる内容

主な業務は、丸太から建築用材を生産する「製材業」と、住宅の骨組みを自動加工する「プレカット製造」の販売を行っています。その他に地域材（道南杉）を活用した内外装建材「道南杉ハル壁」の製造・販売も行っています。



現在取り組んでいることは、内装制限のかかる特殊建築物に使用できる内装材「準防火・難燃材」や準防火地域や22条地域で使用できる外装材「準防火構造」の国土交通大臣認定取得を目指し、商品開発を行っています。その他、木育の考え方を取り入れた道具「Hako Dake Hiroba (ハコダケ広場)」の販売も手掛けられています。

② 当社のPR

弊社は工場の敷地面積が約20ヘクタール（札幌ドーム約5個分）あり、丸太の皮むきから、製材、乾燥、加工、全ての工程を行うことが出来るため（見えるため）、安心・安全・低コストで提供することができます。また、地域材を活用することにより、環境負荷を減らし循環型社会構築へ寄与しています。

③ その他

また、弊社は木育に力を入れています。

木育は、北海道が推進する「子どもをはじめとするすべての人びとが、木とふれあい、木に学び、木と生きる」ことを学ぶ活動として、年々全国各地で広がりを見せています。

当社在籍の木育マイスター（北海道認定制度）が中心となり、木育フェスタへの参加や児童・園児を対象とした各種イベントの主催、さらに地元資源である道南杉を利用したブロックやジャンプリンジムなど木育道具の開発などを進めています。

一般社団法人北海道林産技術普及協会 会員企業の紹介

会社名：松原産業株式会社
代表者名：代表取締役 松原 正和
U R L : <http://www.matsubarasangyo.co.jp/>
代表E-mail : info@matsubarasangyo.co.jp



① 現在取り組んでいる内容

北海道産の材、特にナラ、カバを中心とした無垢フローリングの製造、並びにシナ合板の製造を北海道内の自社工場にて行っております。

既存の体育館や学校などの文教施設からの需要に加え、近年では店舗向け、一般住宅向けの需要へも対応しており、ウレタン系のUV塗装、OSMOクリアのUV塗装など、お客様のご要望にお応じした表面仕上げに対応しております。また、新しい施工方法として、糊不使用で再利用可能なフローリングの施工方法の開発と販売・施工も行っております。無垢フローリングでお困りごとがございましたら弊社までご相談下さい。

② 当社のPR

北海道は乗山の地にて産声をあげた弊社は、皆様に支えられ本年で68期目を迎えることが出来ました。全道各地に保有する約4,300haの山林を活かし、迎える70周年、そしてその先を見据え、道産カラマツ・トドマツを圧密化した材を使用したフローリングの開発、製造も手掛け、販売、施工など、新たな技術開発にも各関係機関の皆様のご協力のもと取り組んで参ります。これからも地域や業界に貢献しながら歩んで参ります。

創業より生業とする林業に加え、東京、大阪、仙台、札幌の各支店・営業所においても、弊社製品、並びに各種輸入合板、建材等の販売、並びにグラフィックスプリント事業、一般建設、土木工事等も行っております。何かございましたら、是非とも弊社まで一度ご相談下さい。